

特徴的な取組事例のとりまとめについて

1. 追加とりまとめの考え方

- 全国の里地里山保全活動の取組の参考となるものとする。
- 取組の内容の評価を基本とする。
- 事例追加とりまとめの視点を明らかにしたうえで、すでにとりまとめた 60 事例において不十分な視点を補足する。
- 合わせて 100～120 事例程度（40～60 事例追加）を目標とする。
- 平成 20 年度アンケート約 600 事例からの再抽出のほか、それ以外の資料も検討する。

2. 追加とりまとめの視点及び方針

(1) SATOYAMA イニシアティブの 3 つの行動指針、5 つの視点の反映

3つの行動指針	5つの視点
<ul style="list-style-type: none"> ・多様な生態系サービスの安定的な享受のための知恵の結集 ・伝統的知識と近代科学の融合 ・伝統的な地域の土地所有・管理形態を尊重した上での、新たな共同管理のあり方（コモンズ）の探求 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境容量・自然復元力の範囲内での利用 ・自然資源の循環利用 ・地域の伝統・文化の価値の認識 ・多様な主体の参加と協働 ・地域社会・経済への貢献

- ・ 20 年度のとりまとめにおいてほぼ網羅されているが、自然資源の利用・管理手法に関する情報がアンケート結果からだけでは不十分。
- ・ 具体的には、すでにとりまとめた 60 事例と 5 つの視点との対応関係は参考 2 のとおりであり、5 つの視点から 60 事例を説明することは可能であるが、「自然資源の循環利用」に対応するものが 60 事例の中では少ない（対応の整理は「平成 21 年度里地里山自然資源管理モデル検討調査委託業務報告書」（以下「21 年度調査」という）による）。
- ・ そこで「自然資源の循環利用」に該当する事例を新たに追加することとし、その際、21 年度調査結果（SATOYAMA イニシアティブの活動の一環として、国内・世界の持続可能な自然資源管理の手法例を分類し取りまとめたもの。国内では 22 事例が紹介されている）を活用する。
- ・ 具体例：「京丹後市バイオガス発電と農畜産業の連携事業」

(2) 立地別の特性の反映

- ・ 二次林のタイプによって、里地里山は以下のように地帯（植生）区分される。
〔シラカンバ二次林中心 / ミズナラ二次林中心 / コナラ二次林中心（東日本型） / コナラ二次林中心（西日本型） / アカマツ二次林中心 / シイ・カシ萌芽林中心〕
- ・ すでにとりまとめた 60 事例について地帯区分別分布及び地方別分布状況を見ると（表 2 参照）、東北地方が全般的に少なく、とくに東北のミズナラタイプが 1 件のみと少ない。

またシイ・カシ萌芽林タイプが少ない。

- ・ 地帯区分別や地方別の特徴をよりよく反映させられるようこれら地域の事例を追加することとする。

(3) 特殊な立地（環境）条件にある地域の取組の抽出

- ・ 海岸・離島、高地などの特殊な立地における取組は、20 年度アンケートでも回収されたが、情報量が少ない。
- ・ そこで今回、約 600 事例から再抽出し情報を補足するとともに、その他の情報も活用して事例の追加とりまとめを行うこととする。
- ・ 海岸・離島の具体例：「隠岐西ノ島 牧畑による肉用牛場生産」（21 年度調査結果を活用）
「山口県祝島 石垣の棚田」（「島の宝 100 景」20 年度国土交通省）
- ・ 高地の具体例：「奈良県十津川村桑畑果無（はてなし）」（「にほんの里 100 選」朝日新聞社）

(4) 特徴的な取組事例抽出の 6 カテゴリー区分（表 1 参照）のうち不十分と考えられるものの追加とりまとめ

- ・ アンケートによる約 600 事例では、検討の視点「伝統的な里地里山管理手法の再評価と技術の継承」に係るものが少なく、とりまとめた 60 事例も該当例が少ない。
- ・ このため「管理手法」をモザイク型土地利用・循環型資源利用のタイプ（もしくは二次的自然の環境タイプ）で細区分し、各タイプに該当する事例を新たに追加する。その際、特に生物多様性保全の観点から特徴的な事例を拾い上げる、または新たに追加することとする。

（タイプ区分の例）

- * 農用林管理
- * 草地管理
- * 水田、水環境管理
- * 焼畑による山林管理
- ・ 具体例：「所沢市三富新田におけるモザイク的土地利用」（「平成 20 年度重要里地里山選定等委託業務報告書／里地里山の歴史的変遷と伝統的な利用管理手法」より）
「鶴岡市温海地域における焼畑による循環型農林業」（同上より）
「大分県緒方用水路ネットワーク」（疏水 100 選より）
「亀岡市における堰の管理を通じた希少種アユモドキの保護」（環境省・京都府資料より）
「島根県女三瓶地区（草地）での希少種保護活動」（約 600 事例、個票＋HP より）